

金勝学区

目　次

１．　はじめに（目的・方針）

２．　地区の特性と予想される災害

３．　防災マップ

４．　避難所一覧

５．　地区防災活動体制(役割分担・連絡網)

６．　コミュニティ防災資材等備蓄一覧

７．　防災事業計画

８．　地区防災計画の見直し

1．はじめに（目的・方針）

災害が発生した直後は、交通網の寸断や火災の同時多発生などの影響により警察や消防などの防災機関や市、県、国等の行政による速やかな対応ができない可能性があります。
そのような場合に、住民の「自主防災」の意識や自主防災組織の活動が減災に大きな役割を果たすと考えられます。

災害時においては、まず、自分と家族の命は基本的に自分自身と家族で守る【自助】の考え方と、初期行動が大切です。
その次に、地域コの住民が助け合う隣組共同の精神【共助】の考え方と行動が重要になってきます。同じ地域に住む者としてお互いの命を守っていくという共通意識が災害時には大きな【力】になります。

近年想定を超える大規模災害が各地で頻発しており、いつどんな災害が発生してもおかしくない状況にあるといえます。発生した場合に備え、いかにして【減災】を図るかが重要な課題です。

金勝学区では、地域の防災力を高め、安全・安心なまちづくりを推進するために平常時の備えの充実を図るとともに、【自助】【共助】が実際の場面で機能することを目指し、自分たちの地域は自分たちで守るという心構えで学区民を主体とした防災体制を構築し、推進してまいります。

金勝学区地区防災計画の役割

平常時	地区安全点検	危険な場所や防災上問題のある場所等、点検確認・改善
	防災資器材の備蓄・整備	わかりやすく明確な場所に保管・維持管理
	防災訓練	少なくとも年に１回は防災訓練を実施
	防災啓発	集会や配布物を利用し防災知識の普及・啓発

災害時	情報収集・伝達	被災情報をとりまとめ公共機関等に伝達 正しい情報を収集し、地区住民に伝達
	初期消火活動	消防車が到着するまでの間拡大を防ぐための消火活動
	救出・救護活動	負傷者の救出・救助・応急手当・救護所へ搬送
	避難誘導	避難経路の安全確認をし、住民を安全な場所に誘導

2.　地区の危険個所

	豪雨の場合	震度６地震の場合
山入	細川の山入側堤防 大日池の堤防、教願寺～常福寺の崖	教願寺～常福寺の崖
辻越	御園 1562 番地と 1598 番地の法面	奥谷池
蔵町	八王子池	空き家
中村	御園橋の崩壊のおそれ	急傾斜地域の土砂災害
上向	金勝川	三ツ池
下向		
川南	南ケ谷川流域、金勝川との合流点	地蔵公園付近、金勝水源地付近 急傾斜地
中浮気	団地の南側・西側法面の地滑り	団地全周法面・擁壁・地山崩壊
美之郷	美之郷川流域	
浅柄野	主要道路３カ所、修復未完成	
ルモン	美之郷川流域（ルモンタウン入口）	住宅火災
雨丸		
片山		
走井	地域全体、走井川周辺	地域全体急傾斜地
成谷		
井上	井上 188 番地の土手	左記に同じ
東坂	八王子池	
観音寺	急傾斜地	林道の寸断
トレセン		

○集中豪雨による災害　・金勝川の河岸浸食、浸水

・ため池決壊等による道路や田畑・建物などへの被害

・土砂災害警戒区域の土石流、地すべり

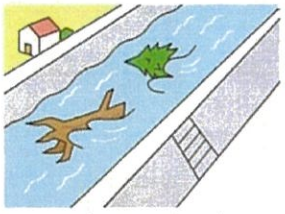
土砂災害とその前兆

土砂災害ではいくつかの前兆現象が現れることがあります。日頃より前兆現象の正しい知識を持っておき、それらの現象に気づいたときは、速やかに避難しましょう。

土石流の前兆

山腹、谷底にある土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象





川の流れが濁り、流木が混じり始める。



雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。



山鳴りがする。腐った土の臭いがする。

がけ崩れの前兆

降雨時に地中にしみ込んだ水分により不安定化した斜面が急激に崩れ落ちる現象





がけから小石がパラパラ落ちてくる。



斜面に亀裂やはらみがみられる。



がけから水が湧き出ている。

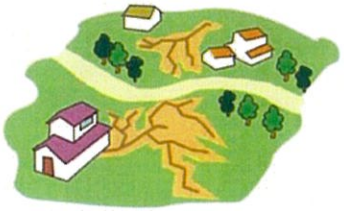
地滑りの前兆

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象





地下水や湧水の急激な変化で、井戸の水が濁る。



地割れができる。(農地や道路・家屋の周辺などに、亀裂が生じる)



斜面から水が噴き出す。(家や樹木、電柱が傾いたり、倒れたりする)

警戒区域 18　特別警戒区域 17

警戒区域 86 特別警戒区域 72

警戒区域 1 特別警戒区域 0

避難情報　警戒レベル 3 →危険な場所から高齢者等は避難　警戒レベル 4 危険な場所から全員避難

○地震による災害　・がけ崩れや倒木、家屋の倒壊
・地震の発生による火災の発生
・道路の裂断・陥没等による交通網の寸断
・水道・電気等の生活インフラの遮断

震度とゆれの状況

0



［震度０］
人は揺れを感じない。

1



［震度１］
屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。

2



［震度２］
屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。

3



［震度３］
屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。

4



［震度４］
- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が、倒れることがある。

5弱



［震度５弱］
- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

5強



［震度５強］
- 物につかまらないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

6弱



［震度６弱］
- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

6強



［震度６強］
- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

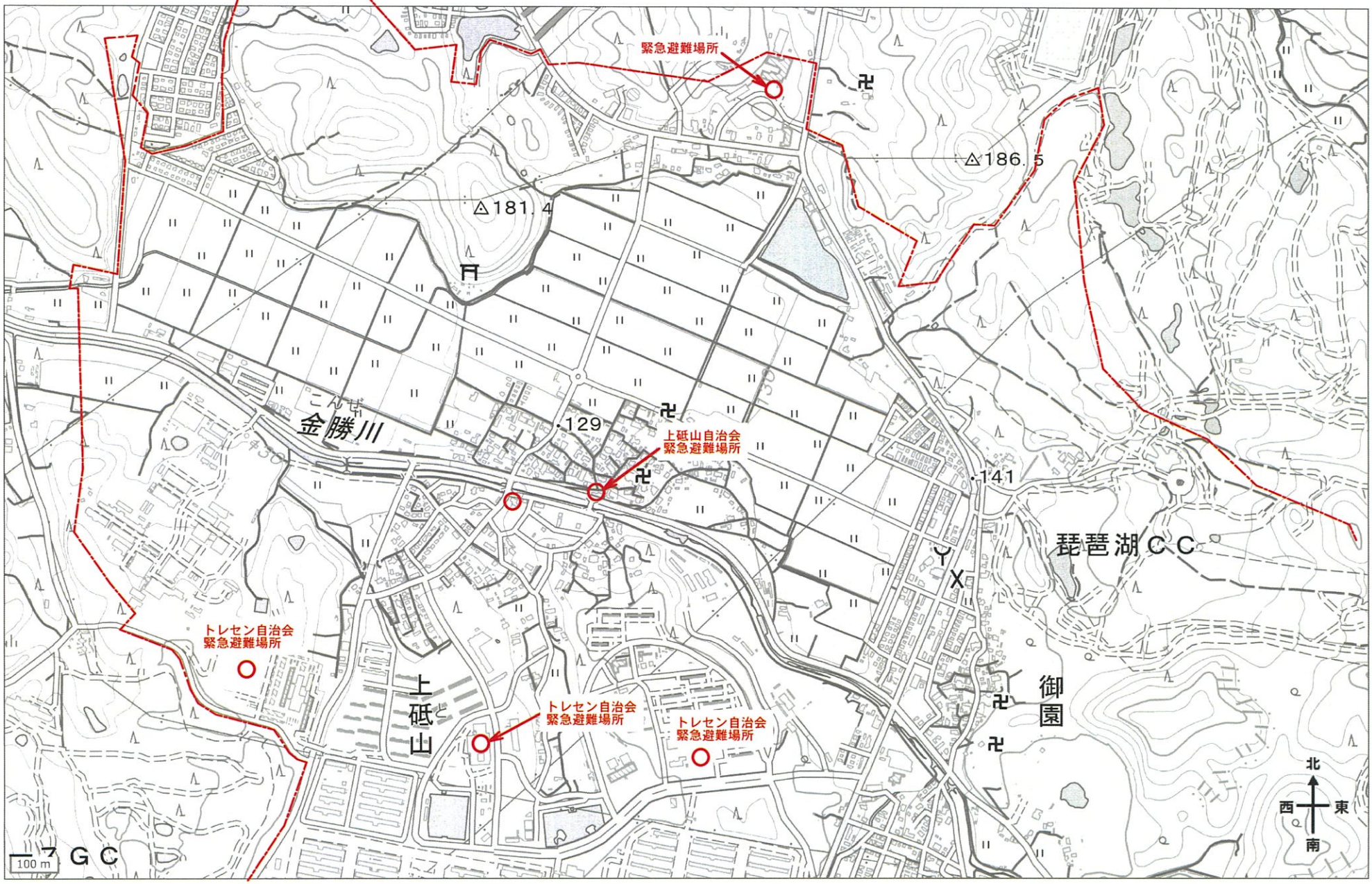
7



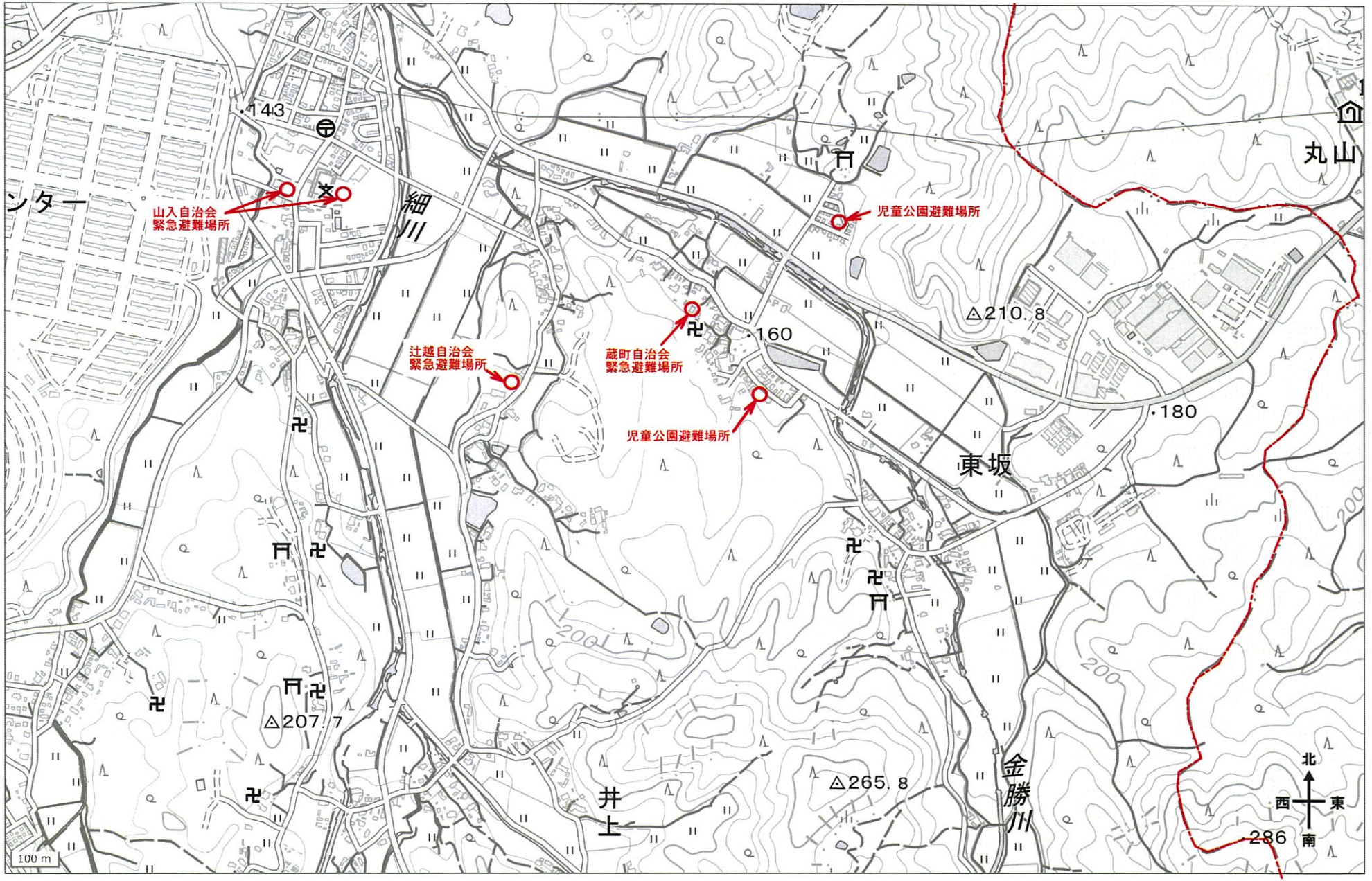
［震度７］
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

この表は、ある震度が観測された時に、その周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安を示したものです。
詳しい解説は以下の気象庁ホームページに掲載しています。
気象庁震度階級関連解説表　https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/shindo/kaisetsu.html

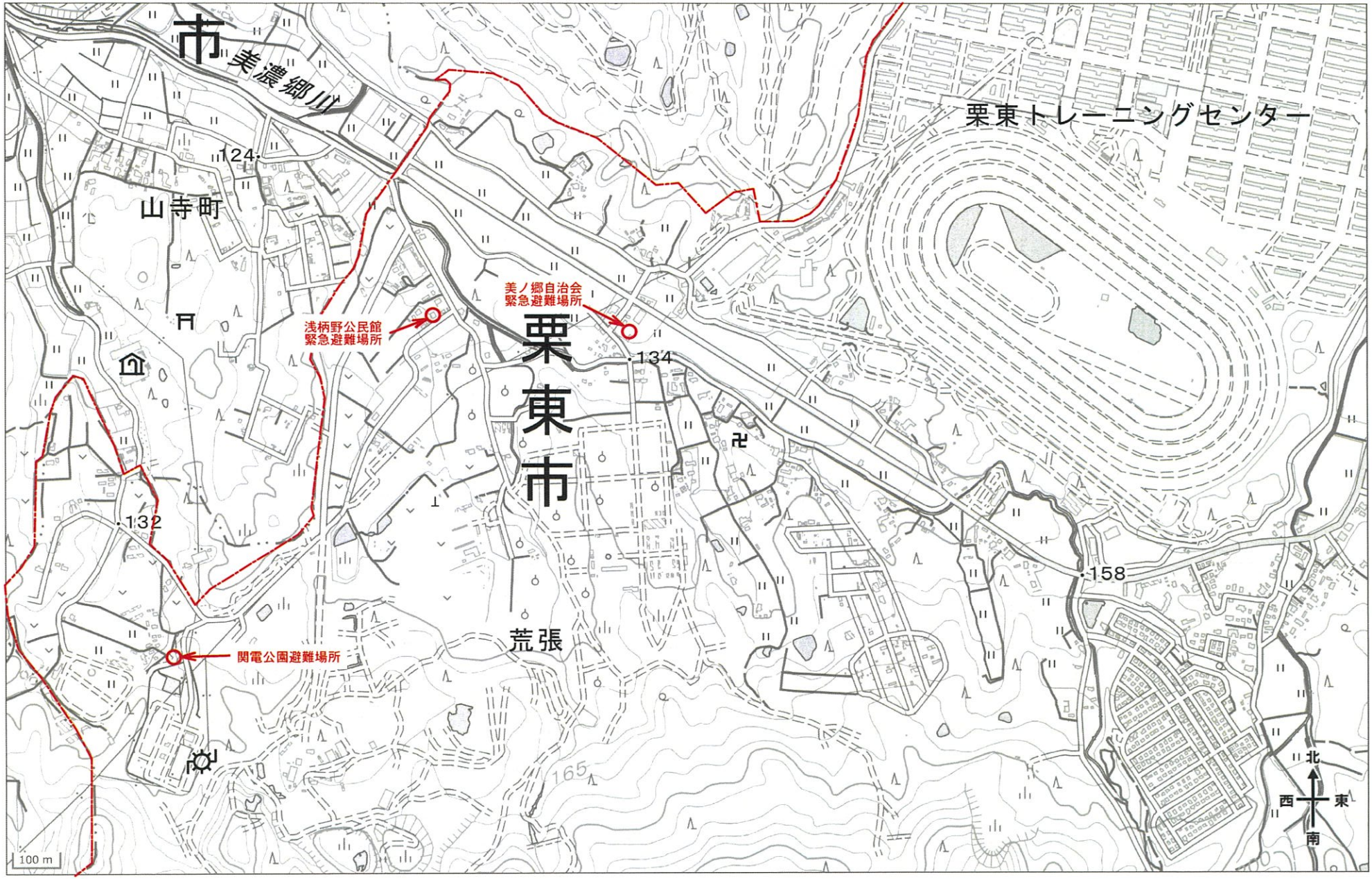
地理院地図
GSI Maps



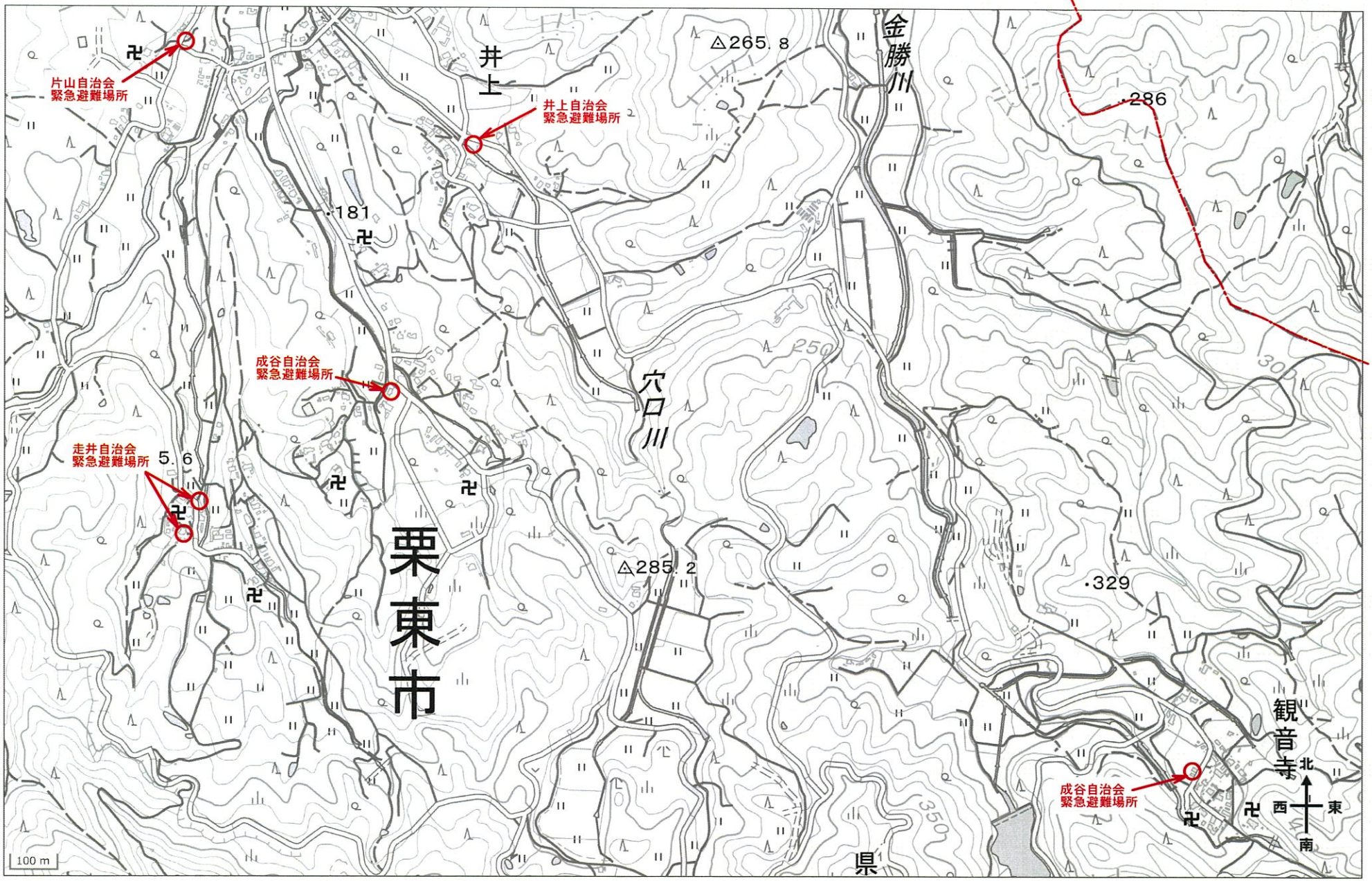
地理院地図
GSI Maps



地理院地図
GSI Maps



地理院地図
GSI Maps



4．　避難場所一覧

・自治会別　一時避難場所・人口・世帯数（住民基本台帳）／避難行動要支援者数

山入	・山入自治会館山入公園・大平田公園	661 人　268 世帯	8 人
辻越	・辻越グラウンド	136 人　46 世帯	6 人
蔵町	・草の根広場・2 班児童公園・3 班児童公園	159 人　76 世帯	14 人
中村	・中村自治会館・中村第 1 児童公園 ・中村第 2 児童公園・中村第 3 児童公園	1045 人　495 世帯	53 人
上向	・上砥山児童公園・工業技術センター	212 人　97 世帯	7 人
下向	・上砥山児童公園	191 人　79 世帯	
川南	・青木味噌店横広場・岸本宅向空地付近 ・フランカ横道路・第 2 保育園駐車場横広場	749 人　305 世帯	1 人
中浮気	・自治会館	89 人　42 世帯	7 人
美之郷	・美之郷公民館・三浦清吾宅	217 人　81 世帯	6 人
浅柄野	・浅柄野公民館・運動公園・関電公園	109 人　49 世帯	13 人
ルモン	・ルモンコミュニティセンター・どんぐり公園 ・さくらの丘公園・ちびっこ公園	909 人　313 世帯	
雨丸	・雨丸運動公園	343 人　127 世帯	
片山	・荒張草の根広場	101 人　43 世帯	
走井	・小林義康宅	32 人　16 世帯	1 人
成谷	・成谷会議所	132 人　51 世帯	
井上	・井上公民館	113 人　47 世帯	3 人
東坂	・東坂農村公演・阿弥陀寺駐車場	150 人　54 世帯	
観音寺	・観音寺公民館	59 人　22 世帯	
トレセン	・トレセン東グラウンド・駿風寮グラウンド	992 人　479 世帯	0 人

・栗東市指定　緊急避難場所

	・金勝小学校
	・金勝こども園
	・金勝第 2 保育園
	・コミュニティセンター金勝
	・金勝児童館
	・ＪＲＡ・トレセン厚生会館
	・荒張スポーツ広場

・避難にあたっては、安全確保を第一に気象情報や当地区、周辺の現状を的確に判断した上で避難行動をとるものとする。
・震災で避難する時は、電熱器具のプラグを抜いて、ブレーカーを切ること。
・切れている電線や垂れ下がっている電線には触らない。
・避難行動要支援者…高齢者、障碍者子どもなどみんなで協力して支援を行う

5．　地区防災体制

金勝学区防災会	
責任者	役割
防災会長（1 名）	全体調整　　公共機関への協力要請
副会長　（3 名）	関係機関との調整 被害・避難状況の把握

地域振興協議会会長・副会長・防災士会長が、地区防災会の会長副会長にあたる

班長	班員	平常時	災害時
消火班	各自治会で複数名	器具の点検・整備 消火栓点検	初期消火
救出・救護班		救急資機材の点検 普通救命講習等実施	救出・救護 応急手当 救護所への搬送
情報班		情報伝達方法決定 連絡網の作成	情報収集・伝達
避難誘導班		避難経路の確認 要支援者への支援	住民の避難誘導 避難者名簿管理
給水・給食班		非常食・飲料水などの管理（井戸水把握）	配給 避難所運営協力
福祉班		要支援者の把握 台帳の作成	要支援者の支援
※役員＝責任者と班長		防災訓練	

活動体制

・必要に応じて防災会議を招集し、会議や連絡・調整をおこなう。
・災害時においては防災会長が役員を招集し、コミュニティセンター金勝に災害対策本部を設置する。
・会長不在の場合は、副会長がこれに代わり役員を招集する。
・別に定める金勝学区防災会連絡網を活用する。

※警報などで早めに自主避難する場合は、各自治会役員へお知らせください

コミュニティセンター金勝 077-558-1100　※緊急携帯 [redacted]

金勝学区防災会　連絡網					
会長	太田　功 000- 0000-0000	副会長	[redacted] 000- 0000-0000	消火情報班長	○○　○○ 000-0000-0000
				救出救護班長	○○　○○ 000-0000-0000
		副会長	[redacted] 000- 0000-0000	情報班長	○○　○○ 000-0000-0000
				避難誘導班長	○○　○○ 000-0000-0000
		副会長	[redacted] 000- 0000-0000	給水給食班長	○○　○○ 000-0000-0000
				福祉班長	○○　○○ 000-0000-0000

防災会長、副会長指揮のもと、手分けして、**人命救助最優先で活動する**

①状況の正確な把握

どこでどのような災害が、どの程度起きたか？

②公共機関への協力要請を会長または副会長が行う。

栗東市、消防、警察への要請依頼など

③集結した役員、協力者により役割分担を調整し、活動に移る。

不在役員のいる可能性があり、協力可能な区民で対応する

④会長への情報伝達

対策本部をコミュニティセンター金勝に置き対応するため、
班長は随時本部に情報伝達し、全体の活動、指揮が遅れ
ないようにする。

（固定電話が使用できない場合はコミセン緊急電話か個人の携帯電話より行う。）

⑤会長の指示により各班は活動を行う

市役所や消防などの動きを本部で把握し、各班長へ連絡。
その動きとずれが生じないように、連携する。
二次災害のないように常に人命第一の考え方を優先し判断する。

⑥公共機関が到着した場合は現場の状況を正確に伝達し、その指示に従う。

班長（現場責任者）は会長（本部）に公共機関の到着をしらせ、
それを受けた会長（本部）は他の班長に状況を伝達し指示する。

6．　コミュニティ防災資材等備蓄一覧

・コミュニティセンター金勝一覧表　（館内）　　R6.7.1現在

	資機材名	単位	備蓄数	備考
生活必需品	備蓄毛布	枚	24	
	トイレ用凝固剤	個	100	
	ブルーシート	枚	3	
	マスク	箱		
	生理用品	箱	1	
	ペーパータオル	P	1	
	アルコール消毒	本		
	次亜塩素酸	箱		
機械器具	車いす	台	1	
	発電機	基	2	
	大型投光機	基	1	
	延長コード	台	6	
	充電器	台	2	
	扇風機	台	2	
	石油ストーブ（電池）		1	
	石油電気ストーブ		1	
	小型電気ストーブ		2	
	拡声器		2	
	無線機		10	
	足踏み消毒台		2	
その他	ガソリン			
	屋外用テント			
	アルミマット		12	
飲食品	保存水２ℓペットボトル			
	アルファ米			
	クラッカー			

栗東市防災倉庫一覧表　（金勝小学校グラウンド）　R5.2.1 現在

	資機材名	単位	備蓄数	備考
生活必需品	備蓄毛布	枚	490	
	簡易トイレ	台	1	
	マンホールトイレ	台	1	
	携帯トイレ	枚	100	
	ダンボールトイレ	台	5	
	アルマイト椀	枚	720	
	アルマイト皿	枚	400	
	飲料水袋　6ℓ	袋	500	
	ブルーシート	枚	100	
	マスク１箱 200 袋１点３枚	箱	12	
	生理用品 30P(1P48 枚)	箱	1	
機械器具	ノーパンクリアカー	台	1	
	折り畳み担架	台	1	
	ろ水機	台	1	
	車いす	台	1	
	発電機	基	1	
	延長コード	台	1	
	ハロゲン投光機	基	1	
	チェンソー	台	1	
	災害用救助セット	箱	2	
	冷風機	台	1	
	扇風機	台	1	
	足踏み消毒台 4ℓボトル付き	台	3	
その他	ガソリン(混合１ℓ)	缶	2	
	屋内用テント	張	16	
	アルミマット	枚	71	
	災害時用マンホールトイレ	式	1	
	簡易井戸（手こぎタイプ）	基	1	
飲食品	アルファ米（五目御飯）100g	400		
	アルファ米（わかめご飯）	0		
	クラッカーL 缶（13 枚×８P）	90		
	パンの缶詰	312		
	おろしりんご缶詰	144		
	保存水　１．５ℓペットボトル	726		

※鍵は、コミセン、小学校、危機管理課にあります。

7．　防災事業計画

通年	広報による防災意識啓発活動
6 月	金勝学区防災会　　防災計画の点検、見直し
9 月	各自治会の防災訓練
10 月	学区民祭り（こんぜふれあい広場）　地区防災訓練と啓発
12 月	金勝学区防災会
3 月	金勝学区防災会　役員引継ぎ
防災訓練	・消火訓練（消火栓の使い方、バケツリレーなど） ・情報収集・伝達訓練 ・避難訓練（要支援者の支援を含む） ・応急訓練(救出・救護) ・給水・給食訓練、避難所運営訓練 ・その他

8．　地区防災計画の見直し

下記の検討課題に対して、今後における本計画の見直し作業を進めていき、必要に応じて更新することとします。

・災害危険個所の周知
・避難経路の確認
・情報伝達方法の確認
・各種訓練の充実
・災害時要支援者への対応計画
・避難所の開設運営計画
・その他必要な事項

附則

・この防災計画は、令和７年　月　日から施行する
・この防災計画は毎年防災会役員に配布し、学区民には回覧により周知を図る
・この防災計画は必要に応じて改定することができる